

天台真盛宗管長
に
第四十四世
武田圓寵氏就任

五月に西村岡紹猥下が退任
されました。その後、新管首
に伊賀教区別格本山西蓮寺山
主武田圓寵氏が就任されまし
た。

新管首は、越前の出身で、五
年前に伊賀教区の別格本山西
蓮寺に転住されました。そし
て、ついに天台真盛宗の代表
に選ばれました。誠に名譽な
ことで、末寺住職及び壇信徒
の喜ばしいことでございます。
ここで、新しい貫首をお迎
えするのに、晋山式をこの秋

に開催されることと、貫首の
住まいのリニューアルするの
に、経費がかかります。

この経費は、壇信徒の皆様
には、心苦しいことでありま
すが、今年度で、ご負担願わ
なければなりません。誠に恐
縮ですが、ご協力ご支援くだ
さいますようよろしくお願
い申し上げます。

四年に一度の
在家授戒会に
ご縁を

この在家授戒は、四年に一度
にしか、管長猥下より戒を授け
ていただく伝統行事の一つで
す。

授戒とは、天台の秘密の戒を
授けていただくもので、戦前、戦
後に続けられ、平成の世に受け
継がれています。
人として生かされている喜び
を感じ、心豊かな道筋を見いだ

し、ともに仏門に入るための儀
式です。管首より戒名をいただ
くことは佛弟子であることを表
します。

三帰依文(南無帰依佛、南無
帰依法、南無帰依僧)を唱える
ことで、私たちを導いてくださ
る佛(仏様)、法(教え)、僧(法
を唱える人)の三宝をよりどこ
ろにして仏に誓いを立てるので
す。

管長猥下より直接戒を授け
ていただくことで、在家出家の
優婆塞(男性)、優婆夷(女性)
という信者の位が受けられま
す。

一生に一度出会えるかわか
りません。せっかく機会でもあ
りますので、授戒をうけてみま
せんか。

受けて見ようと考えておられ
る方は、西教寺の広報誌「宝珠」
に申込書がありますので、ご記
入の上、玉泉寺まで申し込ん
でください。

締め切りは、九月二十三日ま
でになっていますので、早めに連
絡ください。

まなこ きよき
眼は清き、
はちす
蓮のごとし

心とは、深い心、道を求める心、
施しの心、戒を守る心、忍ぶ心、つ
とめを励む心、心を修めて乱れな
い心、智慧と慈悲とを生む心のこ
とであり、清浄な仏の国を作ろう
と思うならば、心を清浄にするが
良いという意味です。

発行者 高島市安曇川町甲三四五九
天台真盛宗玉泉寺 木村 哲基
電話 〇九〇三七八七二〇六
FAX (〇七九)五〇二二七九
Eメール syuka373150@eto.eonet.ne.jp
新Eメール info@gyokusenji.com
ホームページ「滋賀高島石仏の玉泉寺」と「玉
泉寺住職日記」をご覧ください。